



「聞こえ」の相談
 してみませんか？

言語聴覚士(ST)や、聴覚障害者相談員等の **専門の相談員** がお話を伺います。

「聞こえの相談」のご案内

日時	毎週月曜 10時～12時 毎週火曜、金曜 11時～16時 ◇祝日年末年始を除く ◇ご相談時間は概ね1時間程度です
場所	横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設 相談室
予約 問い合わせ	〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階 [TEL] 045-475-2057 [FAX] 045-475-2059 [メール] rapport.soudan@yokohama-rf.jp ※件名に「聞こえの相談」と入れてお送りください



- 予約制です。
- 個人情報は保護します。
- 聞こえに関する機器のご紹介もできます。

※補聴器の調整（フィッティング）は行いません。
 ※聴力検査表（オーディオグラム）や聞こえの状況がわかる資料をお持ちいただくと、より詳しい相談が可能です。

「聞こえの相談事業」は、横浜市障害者プラン（第二期）に位置付けられた「将来にわたるあんしん施策」の事業です。

聞こえのチェック

- 会話をしている時に聞き返す。
- 後ろから呼びかけられると気づかないことがある。
- 聞き間違いが多い
- 話し声が大きいと言われる
- 見えないところからの車の接近に気づかない。
- 電子レンジなどの電子音が聞こえない。
- 耳鳴りがある。



参照：「補聴器を購入する前に」一般社団法人 日本補聴器販売店協会 (jhida.org)

「補聴器が必要かな？」と思ったら

1. まず、耳鼻咽喉科を受診しましょう。
医師（補聴器相談医）に補聴器が使用可能か聞いてみましょう。（治療が必要な難聴の場合もあります）
2. 認定補聴器技能者のいる認定補聴器専門店で、まずは試聴から始めましょう。
認定補聴器専門店

公益財団法人 テクノエイド協会
3. 補聴器店で繰り返し補聴器の調整を行いましょう。
補聴器は聞こえを補う機器で、脳のリハビリテーションの道具です。一人ひとりの聴力に合わせた調整を繰り返し行う必要があります。

【横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設へのアクセス】



- JR・市営地下鉄新横浜駅から徒歩10分
- 新横浜駅からリフト付き無料送迎バス（障害のある方優先）を運行しています。（毎時00分、30分発、15時半～17時半は15分、45分発もあります）